

沖縄
知事選

玉城デニー氏大勝

新基地反対の県政継承

安倍政権に大きな打撃

沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設の是非が最大争点となった県知事選が9月30日投開票され、翁長雄志知事の遺志を継ぎ、辺野古新基地反対を掲げた玉城デニー前衆院議員（58）が初当選を果たし、保守・革新を超えて団結した「オール沖縄」県政を継承しました。新基地推進の安倍政権が全面支援した候補者との事実上の一騎打ちを制しました。過去最高の得票数で、約8万票差をつけて大勝しました。新基地建設を強行してきた安倍政権には大きな打撃です。



当確が決まり、バンザイするデニー氏と支援者

県民がかちとった歴史的勝利

共産党・志位委員長が談話



一、沖縄県知事選挙での玉城デニー候補の勝利を、大きな喜びをもって歓迎します。この勝利は、「辺野古に新基地はつくらせない」「普天間基地は即時閉鎖・撤去を」という沖縄県民の確固たる意思を示しました。それは、急逝された翁長雄志知事の遺志を引き継ぎ、沖縄県民がかちとった歴史的勝利です。

保守・革新の垣根をこえて心一つにたたかった「オール沖縄」のみなさん、勇気と誇りをもって歴史的審判を下した沖縄県民のみなさんに、心からの敬意を表します。ご支援いただいた全国のみなさんに心からの感謝を申し上げます。

一、玉城デニー候補の勝利は、首相官邸が主導

し、国家権力を総動員して沖縄県民の民意を押しつぶそうとした安倍政権に対する痛烈な審判ともなりました。

安倍政権は、沖縄に対する強権政治をきっぱりやめるべきです。県知事選挙で示された県民の意思を重く受け止め、名護市辺野古の新基地建設をただちに中止すべきです。普天間基地の即時閉鎖・撤去にとりくむべきです。

一、この勝利は、新たなたたかひのスタートです。前途にどんな困難があろうとも、わが党は、玉城デニー新知事を支え、誇りある豊かな沖縄を築くために、あらゆる力をつくすことを表明するものです。

沖縄の新基地建設は中止に!!

辺野古の基地建設の阻止へ、命がけでたたかった前知事の翁長さんの遺志が、未来につながった結果です。安倍政権は、この沖縄県民の選択を、真摯に受け止め、辺野古への新基地建設をただちに中止し、普天間基地の即時閉鎖・撤去にとりくむべきです。



参議院議員（東京選挙区選出）

きらよしこ

吉良よし子

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2018年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介しします。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

沖縄
知事選

玉城デニー氏大勝

新基地反対の県政継承

安倍政権に大きな打撃

沖縄県名護市辺野古の米軍新基地建設の是非が最大争点となった県知事選が9月30日投開票され、翁長雄志知事の遺志を継ぎ、辺野古新基地反対を掲げた玉城デニー前衆院議員（58）が初当選を果たし、保守・革新を超えて団結した「オール沖縄」県政を継承しました。新基地推進の安倍政権が全面支援した候補者との事実上の一騎打ちを制しました。過去最高の得票数で、約8万票差をつけて大勝しました。新基地建設を強行してきた安倍政権には大きな打撃です。



当確が決まり、バンザイするデニー氏と支援者



県民がかちとった歴史的勝利 共産党・志位委員長が談話

一、沖縄県知事選挙での玉城デニー候補の勝利を、大きな喜びをもって歓迎します。この勝利は、「辺野古に新基地はつくらせない」「普天間基地は即時閉鎖・撤去を」という沖縄県民の確固たる意思を示しました。それは、急逝された翁長雄志知事の遺志を引き継ぎ、沖縄県民がかちとった歴史的勝利です。

保守・革新の垣根をこえて心一つにたたかった「オール沖縄」のみなさん、勇気と誇りをもって歴史的審判を下した沖縄県民のみなさんに、心からの敬意を表します。ご支援いただいた全国のみなさんに心からの感謝を申し上げます。

一、玉城デニー候補の勝利は、首相官邸が主導

し、国家権力を総動員して沖縄県民の民意を押しつぶそうとした安倍政権に対する痛烈な審判ともなりました。

安倍政権は、沖縄に対する強権政治をきっぱりやめるべきです。県知事選挙で示された県民の意思を重く受け止め、名護市辺野古の新基地建設をただちに中止すべきです。普天間基地の即時閉鎖・撤去にとりくむべきです。

一、この勝利は、新たなたたかいのスタートです。前途にどんな困難があろうとも、わが党は、玉城デニー新知事を支え、誇りある豊かな沖縄を築くために、あらゆる力をつくすことを表明するものです。

沖縄の新基地建設は中止に!!

参議院議員(東京選挙区選出)

きらよしこ



吉良よし子

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2018年10月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介しします。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党